

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1・2 A (9/13) B (10/6)	相互スケーリング・歯面研磨① ①口腔内を観察し、健全歯、修復・補綴、歯石の有無の識別ができる。 ②上下顎前歯部にハンドスケーラーの操作ができる。 ③部位に応じて、適切な歯面研磨法を選択し実施できる。 ④スケーリング、研磨操作における適切なミラー操作ができる。 ⑤スケーリングと歯面研磨の操作を復習し、安全で確実なものにする。 ⑥清潔・不潔の識別ができる。	[予習] 教科書：P.185～202、222～228 講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。 [復習] 修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。 [キーワード] 口腔内診査、把持法、スケーラー操作、歯面研磨、ブラシ・ポイント類、清潔・不潔	演習 ○中向井 関端 小堀
3・4 A (9/20) B (9/15)	口腔内診査①-1 ①器具・器材の滅菌消毒や準備ができる。 ②歯周組織検査の目的および診査方法について理解する。 ③学生相互に歯、口腔（歯、歯肉、歯の付着物や沈着物、修復物、補綴物）の状態を観察する。 ④探針や歯周プローブを用いて歯面や歯周ポケットを適切に診査できる。 ⑤歯科予防処置実施にあたり、生体への配慮（感染予防、偶発事故の防止）ができる。	[予習] 教科書：P.117～119、133～151 前回までの講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。 [復習] 修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。 [キーワード] 歯周組織検査、把持法、フローピング 圧、挿入方法、スクリーニング	演習 ○関端 中向井 小堀
5・6 A (9/27) B (9/22)	口腔内診査①-2 ①器具・器材の滅菌消毒や準備ができる。 ②歯周組織検査の目的および診査方法について理解する。 ③学生相互に歯、口腔（歯、歯肉、歯の付着物や沈着物、修復物、補綴物）の状態を観察する。 ④口腔内写真を撮影することができる。 ⑤歯科予防処置実施にあたり、生体への配慮（感染予防、偶発事故の防止）ができる。	[予習] 教科書：P.117～119、133～151 前回までの講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。 [復習] 修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。 [キーワード] 歯周組織検査、把持法、スクリーニング、口腔内写真撮影	演習 ○小堀 関端 中向井
7・8 A (10/11) B (10/13)	アセスメント・業務記録/歯面清掃器 ①歯科衛生過程を説明できる。 ②収集した情報（質問票、医療面接、口腔内観察、口腔清掃法の観察）により歯科衛生アセスメントができる。 ③アセスメントに基づいて、歯科衛生診断を行うことができる。 ④対象者のニーズに合う歯科衛生計画が立案できる。	[予習] 教科書：P.100～119 講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。 [復習] 修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。	演習 ○関端 ○小堀 中向井

	<p>⑤歯科衛生業務記録を作成する。</p> <p>⑥歯面清掃器の特徴と使用方法を知る</p>	<p>[キーワード]</p> <p>医療面接、歯科衛生アセスメント、歯科衛生診断、歯科衛生計画立案</p> <p>エアポリッシャー</p>	
<p>9・10</p> <p>A (10/18)</p> <p>B (10/20)</p>	<p>TBI (歯科衛生介入)</p> <p>①対象者に応じた良好なコミュニケーションを図ることができる。</p> <p>②患者に対して口腔内の状態と歯科衛生上の問題について説明できる。</p> <p>③患者に対して、患者の生活習慣の改善や行動変容につながる情報提供と指導ができる。</p> <p>④歯科衛生介入計画を基に、歯科衛生介入 (口腔清掃法・生活習慣の改善指導・PTC) を実施する。</p> <p>⑤患者に適切な歯ブラシや補助器具を選択できる。</p> <p>⑥歯科衛生評価を行う。</p> <p>⑦歯科衛生業務記録を作成する。</p>	<p>[予習]</p> <p>教科書：P.268～282</p> <p>講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。</p> <p>[復習]</p> <p>修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。</p> <p>[キーワード]</p> <p>生活習慣、行動変容、歯科保健指導技術、歯科衛生介入、歯科衛生評価</p>	<p>演習</p> <p>○関端</p> <p>中向井</p> <p>小堀</p>
<p>11・12</p> <p>A (10/25)</p> <p>B (10/27)</p>	<p>パワースケーラー操作①</p> <p>①口腔内の診査と記録が適切にできる。</p> <p>②超音波スケーラー・エアスケーラーの基礎知識と基本技術を復習する。</p> <p>③超音波スケーラー・エアスケーラーの適切な操作法を相互に体得する。</p> <p>④SUS ブラシの特徴と使用方法の基礎を理解する。</p> <p>⑤歯周ポケットのイリゲーションについて知識を復習しシリンジによるイリゲーションを模型上で行う。</p>	<p>[予習]</p> <p>教科書：P.209～220</p> <p>講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。</p> <p>[復習]</p> <p>修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。</p> <p>[キーワード]</p> <p>磁歪式、電歪式、振動、インサートチップ、使用角度、ストローク、キャビテーション、イリゲーション、エアロゾル、適応禁忌</p>	<p>演習</p> <p>○中向井</p> <p>関端</p> <p>小堀</p>
<p>13・14</p> <p>A (11/8)</p> <p>B (11/10)</p>	<p>パワースケーラー操作②</p> <p>①口腔内の診査と記録が適切にできる。</p> <p>②エアスケーラーの基礎知識と基本技術を修得する。</p> <p>③エアスケーラーの操作法を相互に体得する。</p> <p>④SUS ブラシの特徴と使用方法を知る。</p> <p>⑤メンテナンスについての理解を深め、実施することができる。</p>	<p>[予習]</p> <p>教科書：P.213～215</p> <p>講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。</p> <p>[復習]</p> <p>修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。</p> <p>[キーワード]</p> <p>インサートチップ、使用角度、ストローク、圧縮空気、振動数、適応禁忌、SUS ブラシ</p>	<p>演習</p> <p>○中向井</p> <p>関端</p> <p>小堀</p>

<p>15・16 A (11/15) B (11/17)</p>	<p>相互スケーリング・歯面研磨②</p> <p>①口腔内診査と記録が適切にできる。</p> <p>②必要な部位（上下顎臼歯部）にハンドスケーラーの操作ができる。</p> <p>③部位に応じて、適切な歯面研磨法を選択し実施できる。</p> <p>④スケーリング、研磨操作における適切なミラー操作ができる。</p> <p>⑤スケーリング、歯面研磨の手順と技術に習熟する。</p> <p>⑥清潔・不潔の識別ができる。</p>	<p>[予習]</p> <p>教科書：P.185～228</p> <p>講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。</p> <p>[復習]</p> <p>修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。</p> <p>[キーワード]</p> <p>口腔内診査、把持法、スケーラー操作、歯面研磨、ブラシ・ポイント類、術者磨き、清潔・不潔</p>	<p>演習</p> <p>○中向井 関端 小堀</p>
<p>17・18 A (11/22) B (11/24)</p>	<p>総合実習①-1</p> <p>①器具・器材の滅菌消毒や準備ができる。</p> <p>②歯周組織検査の目的および診査方法について理解する。</p> <p>③学生相互に歯、口腔（歯、歯肉、歯の付着物や沈着物、修復物、補綴物）の状態を観察する。</p> <p>④探針や歯周プローブを用いて歯面や歯周ポケットを適切に診査できる。</p> <p>⑤口腔内写真を撮影することができる。</p> <p>⑥患者の口腔内に応じて適切な歯科保健指導ができる。</p> <p>⑦患者の口腔内に応じた適切なスケーラー操作と歯面研磨ができる</p> <p>⑧歯科予防処置実施にあたり、生体への配慮（感染予防、偶発事故の防止）ができる。</p>	<p>[予習]</p> <p>教科書：P.185～227</p> <p>講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。</p> <p>[復習]</p> <p>修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。</p> <p>[キーワード]</p> <p>医療面接、口腔内診査、口腔内写真撮影、スケーリング、歯面研磨、業務記録</p>	<p>演習</p> <p>○関端 中向井 小堀</p>
<p>19・20 A (11/29) B (12/1)</p>	<p>総合実習①-2</p> <p>①器具・器材の滅菌消毒や準備ができる。</p> <p>②歯周組織検査の目的および診査方法について理解する。</p> <p>③学生相互に歯、口腔（歯、歯肉、歯の付着物や沈着物、修復物、補綴物）の状態を観察する。</p> <p>④探針や歯周プローブを用いて歯面や歯周ポケットを適切に診査できる。</p> <p>⑤口腔内写真を撮影することができる。</p> <p>⑥患者の口腔内に応じて適切な歯科保健指導ができる。</p> <p>⑦患者の口腔内に応じた適切なスケーラー操作と歯面研磨ができる</p> <p>⑧歯科予防処置実施にあたり、生体への配慮（感染予防、偶発事故の防止）ができる。</p>	<p>[予習]</p> <p>教科書：P.185～227</p> <p>講義資料やノートを読み、ポイントを整理する。</p> <p>[復習]</p> <p>修得が不十分な点について改善策を考え、練習する。</p> <p>[キーワード]</p> <p>医療面接、口腔内診査、口腔内写真撮影、スケーリング、歯面研磨、業務記録</p>	<p>演習</p> <p>○小堀 関端 中向井</p>
<p>21・22 A (12/6) B (12/8)</p>	<p>歯科衛生評価</p> <p>①目標の達成度を評価する。</p> <p>②評価に基づき、改めて歯科衛生診断を検討する。</p>	<p>[予習]</p> <p>教科書：P.100～119</p> <p>講義資料やノートを読み、ポイントを</p>	<p>演習</p> <p>○関端 中向井</p>

		<p>整理する。</p> <p>[復習]</p> <p>修得が不十分な点について改善策を 考え、練習する。</p> <p>[キーワード]</p> <p>生活習慣、行動変容、歯科保健指導技 術</p>	小堀
--	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----